PETER DAVID BETER・音声書簡 第72号

1982年2月28日

テーマ1 核戦争熱と秘密戦争

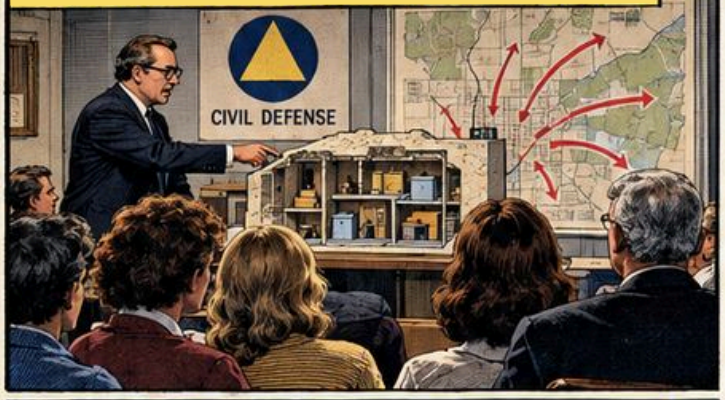
テレビ戦争ドラマで始まったベターは、娯楽が核戦争を身近なものにすると警告した。



中央アメリカ間の紛争、中東の緊張、停戦中の武器交渉を戦争熱の上昇に結びつけた。



彼は、核戦争の壊滅的破壊を軽視したとして、市民防衛の保証を批判した。



Beter氏は1月12日、赤外線検知が宇宙空間へのレーザー攻撃を誘導したと主張する。



後に航空事故がソ連の報復に帰したとされ、この関係は確立されていない。



また、魚雷と宇宙圏がシベリアパイプラインへの圧力としてオーシャンレンジャーを沈めたと主張する。



歴史的記録:調査はオーシャンレンジャーが暴風雨、洪水、設計上の弱点、不十分な訓練に負けたことを追跡した。



ベターの警告について劇化された言い換えで、ベターの秘密戦争に関する疑惑は独立して確認されていない。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第72号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第72号

1982年2月28日

テーマ2 ロシアへの3度目の挑戦

1982年2月、コロンビアはスペースシャトル3号のテスト飛行の準備を進めていた。



ジャック・ルーマとゴードン・フラートンが3月22日に打ち上げ予定にされた。



ベターの主張

ベターは、この車両はレーザー兵器偵察ステーションを積んだ秘密の代替品であると主張した。



ベターの主張

ソ連の軌道インターセプターと戦うための鼻レーザーの追加を説明した。



ベターの主張

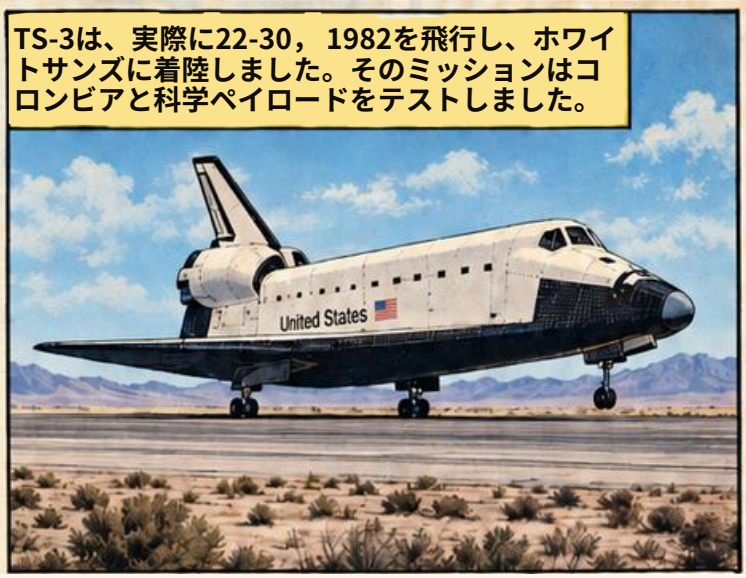
彼の説明では、乗組員はカプセルの中で帰還し、武装したシャトルは軌道にとどまった。



ベターは宇宙飛行士を運んだと主張していたが、ベネラ13号とベネラ14号はロボットによる金星探査ミッションであった。



TS-3は、実際に22-30，1982を飛行し、ホワイトサンズに着陸しました。そのミッションはコロンビアと科学ペイロードをテストしました。



彼の代役軌道と宇宙戦闘の物語7は、記録化されたミッション記録では支持されていない。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第72号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第72号

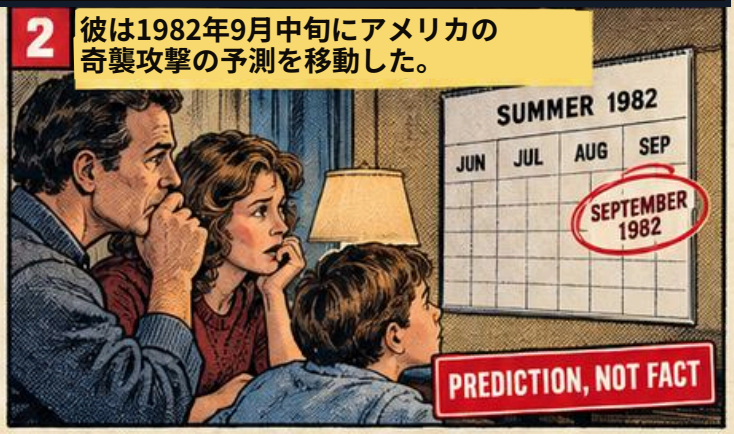
1982年2月28日

テーマ3 ベターの予測した核戦争の短時間表

1 ベターは、戦争に超大国を引き込む計画の段階として、同時地域の危機を見た。



2 彼は1982年9月中旬にアメリカの奇襲攻撃の予測を移動した。



3 ソ連の将軍2人が密かに抽出した情報を提供し、時刻表を加速させたと主張する。



4 彼はヘイグとワインバーガーの意見の相違を、隠れた権力派間の争いと解釈した。



5 ベターは、計画されている核攻撃を防ぐため、ヘイグが軍事対クーデターを準備していると主張した。



6 レーガンは夏の終わりまでに突然死したと言い、このことが疑われることを示唆するだろうと述べた。



7 1982年の核戦争とクーデターの予測は実現せず、レーガンは1989年1月まで大統領を務めた。



8 ベターは彼の予測を裏付けるが、隠された陰謀は立証されず、予測された結果は失敗した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第72号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。